

絵を見て、まちがいを10カ所
見つけてね。
正解者のうち、抽選で5人に
図書カードをプレゼント
します。



応募方法

はがきまたはファクスに①答え
(どちらかの絵に○をつける)②住
所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話
番号⑥広報紙の感想、ご意見など
を書いて秘書広報課(〒443-8601
FAX 66-1192)へ。当選者と答え
は、広報がまごおり4月号に掲載
します。

締切 2月15日(火)

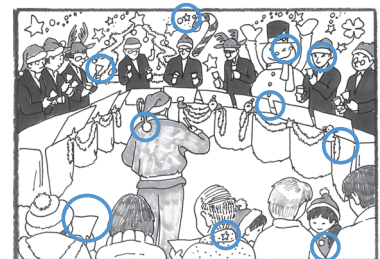
12月号当選者

- 秋田 久子(平田町)
- 大竹 正彦(形原町)
- 木村芙久恵(形原町)
- 牧原 京子(西浦町)
- 横山 朝一(丸山町)



画:とうふねこ座
市川雅子

12月号の答え



うとう坂

男の子と女の子とお母さんと3人でお散歩
中。北部小学校を通り過ぎると、
男の子「母ちゃん、こつち曲がって行こう」
「わーい！行こう行こう！」と女の子もその
後を追っかけて坂道を走り出しました。

お母さん「ちょっと待って！二人ともストッ
プ！」

通りがかった2匹の猫も通せんぼ。

お母さん「車が来るから危ないよ。それにこ
こは『うとう坂』と言って、言い伝えがある
んだよ。

むかし昔、永禄5年の上ノ郷合戦で上ノ
郷城が攻め落とされる時、お殿様の鶉殿長照
が今川方へ逃れようとしてこの坂を通りまし
た。その時敵兵に斬りつけられ木の根っこに
躓いて転んでしまい、あえなく討ち死にしま
した。鶉殿氏は、『ここで転ばなんだから』
と無念だったそうだよ」

2匹の猫「鶉殿氏が転んだ坂↓鶉殿坂↓うと
う坂になったニャー。それ以降、ここで転
ぶと大けがをするそうニャ。気をつける
ニャー！」

子どもたち「はい、分かったー！ねえね、
猫も一緒にお散歩しよう♡」

2匹の猫「OKニャ」